



2015.8.18

事務局 岡谷市長地片間町2-5-5

Tel. Fax 0266-28-9230

ニュース No. 76

世界中から注目されていた首相談話が発表された。まず感じることは長すぎるということ。お詫びの言い訳ではあるまいし、あれもこれもソツなく盛り込んで、全体としては、あちこちからデータを集めて作った学生のリポートのような感じである。70年の歴史の重みを語るには、いつもの国会答弁と同じ軽い調子である。心配された3つのキーワードも入っていて、当初の目論見から大きくはずれてこのような無難な文脈になったのは、やはり安倍政権の支持率を逆転させた圧倒的な国民の世論の力であろう。「二度と戦争の惨禍を繰り返してはならない。事変、侵略、戦争。いかなる武力の威嚇や行使も、国際紛争を解決する手段としては、もう二度と用いてはならない。」——といっているが、これは文字どおり「憲法九条」ではないか。国民が力を合わせればこれだけのことができるのだという一つの成果である。「安保関連法案」「沖縄問題」「原発再稼動」等々まだまだ問題は山積している。市民運動や学生若者の力が試されるのはこれからである。

行事と活動の記録

8月2日（日）8・2県民大集会

松本駅前広場 集会とパレード

駅の電光掲示板が30℃を示す炎天下の松本駅前、全県から集まった1200人は、暑さにゆだりながら、シェブレヒコールをし、松本城までパレードをした。岡谷からは約150人が電車などで参加した。

八月をうたう

中澤康人

炎帝（えんてい）の怒り憲法無視の国

今年の猛暑は尋常のことではない。これは炎帝（夏をつかさどる神）さえ怒っているのだ。安倍内閣の平和憲法をながしろにしたことによると思うのだ。

梧桐（あおぎり）の七十年やヒロシマ忌

原爆を凌いだ梧桐が小井川小学校に生きづいている。七十年の平和を永劫に続けなくてはならない。

岡谷駅前で 署名活動

岡谷九条の会

岡谷九条の会は15日、岡谷駅前で安保関連法案の廃案と憲法9条を守るための署名活動を行った。平和を考える毎年、終戦記念日に同会の設立当初から毎年、終戦記念日に行つており、11年目。閣議決定し国会に提出する

支援法案は、「政府が違憲としてきた集団的自衛権の行使を可能にし、米軍などが起こした戦争に自衛隊が地理的限定なく参加するなど、憲法の条を破壊するもの」として、署名活動では安保関連法案の即時撤廃と9条を守ることを求めた。

署名した駒ヶ根市の高校2年生男子(16)は「戦争になれば、行くべきたのは大事なこと。中澤康人代表(79)は「平和が70年間続いてきたのは大事なこと。平和を将来につなぐ役目をわれわれがしなくては」と話していた。この日集めた署名は、現在法案が審議中の参議院に提出する予定。



署名する若者

8月15日(終戦記念日)核廃絶 ・戦争法案No岡谷駅前集会

例年通り諏訪湖花火大会の人出を狙って、参加者18人で、呼びかけ、ビラ配り、署名をした。今年は高校生や若い人達の反応がいいという。1時間10分ほどでビラは156枚署名は83筆。やはり暑さが大変。

今後の予定

8月22日(土) 戦争法案廃棄・安倍暴走政権NO! ----

—8・22諏訪地区総行動 1000人委員会・地域ぐるみの会主催

諏訪市文化センター 10:00~大集会 11:45~パレード (同封チラシ参照)

9月9日(水) 9999九条に乾杯イベント 諏訪湖ハイツ

本年は、「人形劇団赤とんぼ」による人形劇です。詳細は、同封のチラシをご参考下さい(入場料800円)。

参議院議員にファックスで要請文を出そう。

(コピーして拡散して下さい。)

同封別紙のファックス要請文を裏面にあるファックス番号により各委員に送りつけファックス攻勢の搖さぶりをかけよう。文書はコピーして拡散しよう。